

【様式1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	三重県
取組市町村名 取組団体・企業名	四日市市立海蔵小学校
取組の名称	食育に英会話を取り入れよう 題材名「レストランで注文しよう」
実施時期	令和5年6月7日（水）
取組内容に該当する 食育ピクトグラム	
取組内容	目的：「食育月間」に注目させるため、5年生の英語活動「I'd like pizza.」で学習したレストランでの注文英会話を食育の中に取り入れ、普段とは違う角度からの食育に挑戦しました。「ファミレス」という児童にとって身近な設定や、「食べること」という日常的な話題の中に英語や英会話を取り入れることで、新鮮で楽しく、より興味を持って食育に取り組めると考えました。また、自身の健康を考えて食事を選択したり、運動したりしようとする意欲を持たせることを意識して目標を設定しました。対象者（参加者）：6年生児童（1組32人、2組32人、3組32人、4組32人） 教職員（学級担任、特別支援学級担任、介助員、栄養教諭、学習支援員等） （指導者：学級担任、栄養教諭、学習支援員） 実施内容：ファミリーレストラン風に作成したメニュー表を用いて、料理の写真やカロリー等も参考にしてレストランで注文したい昼食メニューを選び、英語活動で学習した会話を使って注文する練習をしました。次に自分が注文したメニューのカロリーを計算し、選んだものが適量だったかどうかを確認しました。確認をする際には給食の写真や献立表を提示し、小学校高学年が摂取する給食1食分のカロリーも認識して比較をしました。普段の自分の食事量を振り返ることで、次に食事を選択する際に適正量を摂取することを意識しようとしたり、運動による消費カロリーの目安も示すことで、日常生活で運動しようとしたりする意欲へとつなげようとししました。特徴：選んだメニューはカロリー計算をするだけでなく、給食の1食分を例示したことで目安となる必要エネルギー量をよりイメージしやすくなり、同時に給食の栄養バランスのよさや野菜量の多さなどにも気づくことができました。さらに、運動での消費カロリーの例も示したことで、これからの将来におけるメニューの選択の仕方や、カロリー等の情報を見る習慣づけ、日常生活での運動の動機づけとしたい活動となりました。

